

MIDIデータフォーマット

1 MIDI入力は16チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下のMIDIメッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。

- MIDIマスターチューン
- リバーブ、コーラスの各タイプを変更するシステムエクスクルーシブメッセージ

2 これらのコントロールチェンジは、パネル操作によっては送信されないが、ソング、スタイルまたはハーモニー演奏中に送信されることがあります。

3 エクスクルーシブ

<GMシステムオン>

F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H

- MIDIマスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。

<MIDIマスターボリューム>

F0H, 7EH, 7FH, 04H, 01H, ll, mm, F7H

- 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
- mmの値をMIDIマスターボリューム値として使用します。(llは無視)

<MIDIマスターチューニング>

F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, ll, cc, F7H

- 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
- mm, llの値をMIDIマスターチューニング値として使用します。
- mm, llのデフォルトは08H, 00Hです。また、nおよびccの値は任意です。

<リバーブタイプ>

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, llH, mmH, F7H

- ll: リバーブタイプMSB
- mm: リバーブタイプLSB

詳細はエフェクトマップを参照してください。

<コーラスタイプ>

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, llH, mmH, F7H

- ll: コーラスタイプMSB
- mm: コーラスタイプLSB

詳細はエフェクトマップを参照してください。

4 スタイルやソングのスタート時にFAHを、ストップ時にFCHを送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH (スタイルのスタート)、FCH (スタイルのストップ)を受信します。

5 ローカル オン/オフ

<ローカル オン> Bn, 7A, 7F

<ローカル オフ> Bn, 7A, 00

- n: 無視されます。

エフェクトマップ

- TYPE LSBに、エフェクトタイプを持たない値を受信した場合、受信LSBの値以下で、エフェクトタイプを持つ最大のLSBのタイプとなります。
- ()内の番号/名前はパネルディスプレイ上でのものです。

リバーブ

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000	No Effect									
001	(01)Hall1				(02)Hall2	(03)Hall3				
002	Room					(04)Room1		(05)Room2		
003	Stage				(06)Stage1	(07)Stage2				
004	Plate				(08)Plate1	(09)Plate2				
005...127	No Effect									

コーラス

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000...063	No Effect									
064	No Effect									
065	Chorus		(02)Chorus2							
066	Celeste					(01)Chorus1				
067	Flanger			(03)Flanger1		(04)Flanger2				
068...127	No Effect									